

分科会開催報告書

| | |
|--|---------------------|
| 報告日 令和 3年 9月 11日 (土) | 報告者 佐藤和広 |
| 分科会名 古文書を読む会 | 開催テーマ 第一学習 幕末志士の手紙⑫ |
| 開催日時 令和 3年 9月 9日 (木) 午前 10:00 時 ~ 12:00 時 | 開催場所 金沢公会堂第二会議室 |
| 参加人数 古文書を読む会会員 男 10名 女 4名 合計 14名 欠席者 0名 | |

・「五箇条の御誓文」

明治天皇が天地神明に誓ったもの。原案は福井藩士三岡八郎が起草。

(案文省略)

・勝海舟が江戸城総攻撃阻止のため西郷隆盛に送った嘆願書

主君慶喜の真意を理解せず混乱に乗じて戦さを起そうとする者もいる。

今は押えているが力も尽きかけ明日はどうなるかわからず、そうなると和宮様はじめ大切な方々のことが心配でたまらない。

官軍はこの現状をよく理解し正しい措置をとってほしい。

・勝海舟奉答書下書き（「人心離反之御答」と題して提出したもの）

海舟が西郷隆盛に徳川処分について徳川家の領地を没収してはならないと提言。骨子以下の通り。

1、今は田植えの時期で民は作業でくるしんでいる。2、恭順の条件など既に提出済み。3、御一新の費用は徳川より没収で賄うつもの様だが、僅か4百万石程度では不足は自明。4、国不和を生ずれば滅びる国内人心離散してはならない。5、外国は日本の措置を注視している。

次回予定 令和3年9月22日(水) 10:00~12:00

場 所：金沢公会堂第二会議室

テーマ：第二学習 島原の乱⑨